

「野菜を食べる！習慣づくり」について

1 (一社)日本フランチャイズチェーン協会との連携について

平成26、27年度に、野菜摂取に関する啓発ツール（POP）を作成、都内のコンビニエンスストアの協力を得て、店舗での掲出を実施してきた。

平成28年度は、野菜摂取量増加と環境整備の一層の推進に向け、平成28年7月に会員のコンビニエンスストア各社様と連携した「野菜たっぷりの商品」の開発・販売について協力を依頼（資料6-2参照）、現在、各社と調整を実施中。

2 青果店等配布用卓上ミニのぼりについて

東京都中央卸売市場と連携し、東京青果物商業協同組合の協力を得て、都内青果店において、卓上ミニのぼりを設置し、「野菜をもっと食べよう」「野菜を買おう」などについて訴求を図る。

(1) 配布時期（予定）

平成28年11月上旬

(2) 配布先

東京青果物商業協同組合の支部11か所を通じて都内青果店に配布する。

また、都内保健所（多摩地区）へ配布し、野菜メニュー店等での設置を図る。

(3) デザイン（案）

資料6-3のとおり

3 弁当販売店におけるチラシの配布について

平成27年度に作成した、野菜の摂取を訴求するチラシについて、各社の状況に応じた配布を依頼する。

(1) 弁当販売店配布用チラシ：資料6-4のとおり

(2) 配布先：東京都弁当協同組合加盟の企業（25社）

(3) 配布時期：各社の対応可能な時期に合わせた配布を予定。

4 「野菜たっぷりレシピ（仮称）」の作成と普及啓発について

調理師団体と連携し、団体所属のシェフに対し、野菜を多く摂取できる簡単で美味しいレシピ作成を依頼する。レシピ作成の要素としては、短時間で簡単に作ることが出来るもの、量を多く食べられるもの、作り置きができるもの等。

作成いただいたレシピは、東京都健康づくりポータルサイト「とうきょう健康ステーション」に掲載するなど普及を図る。

平成28年度は、(公社)日本中国料理協会への依頼を検討中。